

別紙 アンケート質問項目

(別紙) アンケート項目案

《大口・小口》

(1) 夏の節電に係る質問

今夏(2014年度)の節電の実施の有無

- 1 今夏(2014年度)節電を実施した
- 2 今夏(2014年度)節電を実施しなかった

節電を実施した理由(複数回答可)(で「節電を実施した」と回答した企業のみ)

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他()

値上げや燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響(で「節電を実施した」と回答した企業のみ)

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

実施した節電の内容(複数回答可)(で「節電を実施した」と回答した企業のみ)

- 1 節電目標や内容を社内に啓発
- 2 照明間引き
- 3 こまめな消灯
- 4 照明をLED等へ切り替え交換
- 5 空調温度を高め(28 等)に設定
- 6 空調をガス方式等に変更
- 7 不在エリアの空調停止
- 8 待機電力を切る
- 9 製造機器稼働の節電工夫
- 10 操業日や操業時間帯のシフト
- 11 生産抑制
- 12 夏季休暇の拡大

- 1 3 自家発電稼働
- 1 4 生産拠点の移転・シフト（国内の他電力管内へ）
- 1 5 生産拠点の移転・シフト（海外へ）
- 1 6 電力以外の燃料による製造機器導入
- 1 7 エレベータ間引き等の動力の調整
- 1 8 その他（ ）

節電による企業活動への影響（複数回答可）（ ）で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 自家発電の稼働によりコストが増加した
- 2 生産・販売量等に影響が生じた
- 3 顧客サービスが低下した
- 4 従業員からクレームが多くあった
- 5 特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった
- 6 その他（ ）

来夏（2015年度）の節電継続（ ）で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 来夏（2015年度）節電を継続する
- 2 来夏（2015年度）節電を継続しない
- 3 分からない

来夏（2015年度）も節電を行う場合における、今夏（2014年度）と同様の節電取組可能性（ ）で「節電を継続する」と回答した企業のみ）

- 1 来夏（2015年度）も今夏（2014年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今夏（2014年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

無理がないと思われる節電目標（対2010年度（震災前）比）

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

節電を継続する理由（複数回答可）（ ）で「節電を継続する」と回答した企業のみ）

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他()

(2) 冬の節電に係る質問

昨冬(2013年度)の節電の実施の有無

- 1 昨冬(2013年度)節電を実施した
- 2 昨冬(2013年度)節電を実施しなかった

今冬(2014年度)の節電の継続()で「節電を実施した」と回答した企業のみ)

- 1 今冬(2014年度)節電を継続する
- 2 今冬(2014年度)節電を継続しない
- 3 分からない

今冬(2014年度)節電を継続する場合における昨冬(2013年度)と同様の節電取組可能性()で「節電を継続する」と回答した企業のみ)

- 1 今冬(2014年度)に昨冬(2013年度)と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨冬(2013年度)と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

(3) その他

全国的な需給ひっ迫が将来的に継続した場合の影響(複数回答可)

- 1 生産・営業を抑制せざるを得ない
- 2 生産拠点・事業所の海外移転
- 3 他企業への生産・販売委託を増やす
- 4 取引先の生産抑制による受注の減少
- 5 取引先の海外移転に伴う受注・販売の減少
- 6 特に影響はない見通し
- 7 その他()

〈家庭〉

(1) 夏の節電に係る質問

今夏（2014年度）の節電の実施の有無

- 1 今夏（2014年度）節電を実施した
- 2 今夏（2014年度）節電を実施しなかった

節電を実施した理由（複数回答可）（　　で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になると思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（　）

値上げや燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響（　　で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

実施した節電内容（複数回答可）（　　で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 エアコンは室温 28 を心がける
- 2 「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげる
- 3 無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使う
- 4 エアコンのフィルターを定期的に掃除する
- 5 照明をできるだけ減らす
- 6 照明をLED等へ切り替え交換
- 7 テレビ画面の輝度を下げる
- 8 テレビを必要なとき以外は消す
- 9 便座保温・温水のオフ機能、タイマー節電機能があれば、これらを利用する
- 10 炊飯器は早朝にタイマー機能で1日分をまとめ炊き
- 11 炊飯器の保温機能は使わず、さましてから冷蔵庫に保存
- 12 家電製品全般についてリモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る。

- 1 3 長時間使わない機器はプラグを抜く
- 1 4 冷蔵庫の設定を強から中に変える
- 1 5 冷蔵庫の扉を開ける時間を減らす
- 1 6 冷蔵庫に食品をつめこまない
- 1 7 お湯はコンロで沸かし、電気ポットの電源は切る
- 1 8 洗濯機は容量の80%程度を目安にまとめ洗い
- 1 9 旅行や外出をすることで、家庭内の消費電力を下げる
- 2 0 その他()
- 2 1 特にない

特に家庭の節電が必要と思う時間帯(複数回答可)

- 1 平日の早朝(出勤や登校前の7時頃)
- 2 平日の午前(9時~12時)
- 3 平日の午後(13時~16時)
- 4 平日の夕方~夜(17時~20時)
- 5 平日の夜中(21時以降)
- 6 あてはまるものはない

特に暑さが厳しい日の日中におけるエアコン等の節電(で「節電を実施した」と回答した者のみ)

- 1 通常実施している節電より踏み込んで行った
- 2 通常実施している節電と同程度で行った
- 3 通常と同程度の節電はしていない
- 4 分からない
- 5 冷房機器を持っていない

来夏(2015年度)の節電の継続(で「節電を実施した」と回答した者のみ)

- 1 来夏(2015年度)節電を継続する
- 2 来夏(2015年度)節電は継続しない
- 3 分からない

来夏(2015年度)も節電を行う場合における、今夏(2014年度)と同様の節電取組可能性(で「節電を継続する」と回答した者のみ)

- 1 来夏(2015年度)も今夏(2014年度)と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今夏(2014年度)と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

無理がないと思われる節電幅（対 2010 年度（震災前）比）

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

節電を実施する理由（複数回答可）（　　で「節電を継続する」と回答した者のみ）

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になると思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（　）

でんき予報の活用

- 1 非常に参考にしている
- 2 まあ参考にしている
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり参考にしていない
- 5 全く参考にしていない

（２）冬の節電に係る質問

昨冬（2013 年度）の節電の実施の有無

- 1 昨冬（2013 年度）節電を実施した
- 2 昨冬（2013 年度）節電を実施しなかった

今冬（2014 年度）の節電の継続（　　で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 今冬（2014 年度）節電を継続する
- 2 今冬（2014 年度）節電を継続しない
- 3 分からない

今冬（2014年度）節電を継続する場合における昨冬（2013年度）と同様の節電取組可能性（　　で「節電を継続する」と回答した者のみ）

- 1 今冬（2014年度）に昨冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

(家庭用) アンケート項目

(1) 夏の節電にかかる質問

今夏(2014年度) 節電を実施しましたか。

- 1 今夏(2014年度) 節電を実施した
- 2 今夏(2014年度) 節電を実施しなかった

今夏、節電を実施した理由(複数回答可)((1) で「節電を実施した」と回答した方のみ)

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になると思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他()

値上げや燃料費調整制度等にもなう電気料金価格の変化により、節電取り組みに影響がありましたか。((1) で「節電を実施した」と回答した方のみ)

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

実施した節電内容(複数回答可)((1) で「節電を実施した」と回答した方のみ)

- 1 エアコンは室温 28 を心がける
- 2 「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげる
- 3 無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使う
- 4 エアコンのフィルターを定期的に掃除する
- 5 照明をできるだけ減らす
- 6 照明をLED等へ切り替え交換
- 7 テレビ画面の輝度を下げる
- 8 テレビを必要なとき以外は消す
- 9 便座保温・温水のオフ機能、タイマー節電機能があれば、これらを利用する
- 10 炊飯器は早朝にタイマー機能で1日分をまとめ炊き

- 1 1 炊飯器の保温機能は使わず、さましてから冷蔵庫に保存
- 1 2 家電製品全般についてリモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る。
- 1 3 長時間使わない機器はプラグを抜く
- 1 4 冷蔵庫の設定を強から中に変える
- 1 5 冷蔵庫の扉を開ける時間を減らす
- 1 6 冷蔵庫に食品をつめこまない
- 1 7 お湯はコンロで沸かし、電気ポットの電源は切る
- 1 8 洗濯機は容量の 8 0 %程度を目安にまとめ洗い
- 1 9 旅行や外出をすることで、家庭内の消費電力を下げる
- 2 0 その他 ()
- 2 1 特にない

夏季において、特に家庭の節電が必要と思う時間帯（複数回答可）

- 1 平日の早朝（出勤や登校前の 7 時頃）
- 2 平日の午前（9 時～12 時）
- 3 平日の午後（13 時～16 時）
- 4 平日の夕方～夜（17 時～20 時）
- 5 平日の夜中（21 時以降）
- 6 あてはまるものはない

特に暑さが厳しい日の日中において、エアコン等で節電を実施しましたか。（（1）
で「節電を実施した」と回答した方のみ）

- 1 通常実施している節電より踏み込んで行った
- 2 通常実施している節電と同程度で行った
- 3 通常と同程度の節電はしていない
- 4 分からない
- 5 冷房機器を持っていない

来夏（2015 年度）節電を継続しますか。（（1）で「節電を実施した」と回答した
方のみ）

- 1 来夏（2015 年度）節電を継続する
- 2 来夏（2015 年度）節電は継続しない
- 3 分からない

来夏（2015 年度）も節電を行う場合における、今夏（2014 年度）と同様の節電取組可能性は
どうですか。（（1）で「節電を継続する」と回答した方のみ）

- 1 来夏（2015 年度）も今夏（2014 年度）と同様の節電取組を継続することは可能

- 2 節電には協力するが、今夏（2014年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

無理がないと思われる節電幅（対2010年度〔震災前〕比）

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

来夏、節電を実施する理由（複数回答可）（（1）で「節電を実施する」と回答した方のみ）

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になると思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（ ）

でんき予報の活用

- 1 非常に参考にしている
- 2 まあ参考にしている
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり参考にしていない
- 5 全く参考にしていない

（2）冬の節電に係る質問

昨冬（2013年度）節電を実施しましたか。

- 1 昨冬（2013年度）節電を実施した
- 2 昨冬（2013年度）節電を実施しなかった

今冬（2014年度）節電を継続しますか。（（2）で「節電を実施した」と回答した方のみ）

- 1 今冬（2014年度）節電を継続する
- 2 今冬（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

今冬（2014年度）節電を継続する場合における、昨冬（2013年度）と同様の節電取組の可能性はどうか。（（2）で「節電を継続する」と回答した方のみ）

- 1 今冬（2014年度）に昨冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

以上

2014年度夏季の節電に関するアンケートのお願い

東日本震災以降、全国的な電力不足のため、大変なご迷惑とご負担をお掛けしていることにつきまして、深くお詫び申し上げます。また、電気料金値上げの申請により、お客さまには昨年の値上げに続きさらなるご負担をお願いすることとなり、重ねて深くお詫び申し上げます。

この度、2014年度夏季の需給対策に関する評価や今後の需給対策の検討にあたっての基礎資料とするため、2014年度夏季に企業の皆さまが取り組まれた節電の内容を調査させていただきますと考えております。

内容につきましては、設問Q1～13については、資源エネルギー庁の要請に基づき全国的に実施するもので、設問Q14～16については弊社において実施するものになります。

つきましては、ご多忙のところ大変恐縮でございますが、2014年度夏季の検証をより充実したものとするため、なにとぞご協力賜われますようお願い申し上げます。(ご回答内容は秘密を厳守し、公表する場合は、結果のみといたします。)

恐れ入りますが、同封の返信用封筒をご使用のうえ、8月29日(金)までに、お近くの郵便ポストに投函願います。

北海道電力株式会社

～ご回答にあたって～

1. 設問は主に選択式となっております。あてはまる番号に○印をつけてください。
2. お客さまのご契約場所の節電についてご回答をお願いいたします。
3. ご回答いただいたアンケート用紙は、同封の返信用封筒(切手不要)をご使用のうえ、平成26年8月29日(金)までにポストへ投函願います。
4. このアンケート調査に関するご不明点等については、下記担当までお問合せください。

■当アンケート調査に関する問合せ先

北海道電力株式会社 お客さま本部 営業部 料金企画グループ 担当：酒井 拓 (カイロウ)
 電話問合せ先：011-251-1111 (代表) ※平日9時から17時までとなります。

Q1～9は夏の節電についてお聞きます。

Q1：今夏(2014年度)において、節電を実施されましたか。

あてはまる番号に○印を付けてください。(○は1つのみ)

1. 今夏(2014年度)節電を実施した
2. 今夏(2014年度)節電を実施しなかった ⇒Q8へお進み下さい

Q2：(Q1 [今夏の節電] で1.「実施した」とご回答の方のみご回答下さい)

節電を実施した理由は何ですか。あてはまる番号全てに○印を付けてください。

1. 電力不安があり協力したいと考えたから
2. 節電することが定着したから
3. 市況悪化により生産を縮小しているから
4. 停電を避けたいから
5. 電気料金にかかるコストの削減につながるから
6. その他 ()

Q3：(Q1 [今夏の節電] で1.「実施した」とご回答の方のみご回答下さい)

値上げや燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取り組みへの影響はありましたか。あてはまる番号に○印を付けてください。(○は1つのみ)

1. とても影響があった
2. やや影響があった
3. あまり影響がなかった
4. 全く影響がなかった
5. わからない

Q4：(Q1 [今夏の節電] で1.「実施した」とご回答の方のみご回答下さい)

実施した節電の内容についてあてはまる番号全てに○印を付けてください。

1. 節電目標や内容を社内に啓発
2. 照明間引き
3. こまめな消灯
4. 照明をLED等へ切り替え交換
5. 空調温度を高め(28℃等)に設定
6. 空調をガス方式等に変更
7. 不在エリアの空調停止
8. 待機電力を切る
9. 製造機器稼働の節電工夫
10. 操業日や操業時間帯のシフト
11. 生産抑制
12. 夏季休暇の拡大
13. 自家発電稼働
14. 生産拠点の移転・シフト(国内の他電力管内へ)
15. 生産拠点の移転・シフト(海外へ)
16. 電力以外の燃料による製造機器導入
17. エレベーター間引き等の動力の調整
18. その他 ()

Q5：(Q1 [今夏の節電] で1.「実施した」とご回答の方のみご回答下さい)

節電による企業活動への影響についてお伺いします。

あてはまる番号全てに○印を付けてください。

1. 自家発電の稼働によりコストが増加した
2. 生産・販売量等に影響が生じた
3. 顧客サービスが低下した
4. 従業員からクレームが多くあった
5. 特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった
6. その他 ()

Q 6 : (Q 1 [今夏の節電] で1. 「実施した」とご回答の方のみご回答下さい)
来夏 (2015 年度) において、節電を継続されますか。
あてはまる番号に○印を付けてください。(○は1つのみ)

1. 来夏 (2015 年度) 節電を継続する
2. 来夏 (2015 年度) 節電を継続しない⇒Q 8へお進み下さい
⇒Q 8へお進み下さい
3. 分からない

Q 7 : (Q 6 [来夏の節電継続] で1. 「継続する」とご回答の方のみご回答下さい)
来夏 (2015 年度) も節電を行う場合に、今夏 (2014 年度) と同様に節電に
取り組みむことは可能ですか。あてはまる番号に○印を付けてください。(○は1つのみ)

1. 来夏 (2015 年度) も今夏 (2014 年度) と同様の節電取組を継続することは可能
2. 節電には協力するが、今夏 (2014 年度) と同様の節電取組は困難
3. 分からない

Q 8 : (全員ご回答下さい)
無理がないと思われる節電目標 (対 2010 年度 (震災前) 比) はどの程度と考えますか。
あてはまる番号に○印を付けてください。(○は1つのみ)

1. 0% (数値目標を伴わない節電)
2. 5%未満
3. 5%以上7%未満
4. 7%以上10%未満
5. 10%以上15%未満
6. 15%以上20%未満
7. 20%以上

Q 9 : (Q 6 [来夏の節電継続] で1. 「継続する」とご回答の方のみご回答下さい)
節電を継続する理由は何ですか。あてはまる番号全てに○印を付けてください。

1. 電力不安があり協力したいと考えたから
2. 節電することが定着したから
3. 市況悪化により生産を縮小しているから
4. 停電を避けたいから
5. 電気料金にかかるコストの削減につながるから
6. その他 ()

Q 10 ~ 13 は冬の節電についてお聞きます。

Q 10 : 昨年 (2013 年度) において、節電を実施されましたか。
あてはまる番号に○印を付けてください。(○は1つのみ)

1. 昨年 (2013 年度) 節電を実施した
2. 昨年 (2013 年度) 節電を実施しなかった ⇒Q 13へお進みください

Q 11 : (Q 10 [昨冬の節電] で1. 「実施した」とご回答の方のみご回答下さい)
今冬 (2014 年度) において、節電を継続されますか。
あてはまる番号に○印を付けてください。(○は1つのみ)

1. 今冬 (2014 年度) 節電を継続する
2. 今冬 (2014 年度) 節電を継続しない⇒Q 13へお進みください
⇒Q 13へお進みください
3. 分からない

Q 12 : (Q 11 [今冬の節電継続] で1. 「継続する」とご回答の方のみご回答下さい)
今冬 (2014 年度) も節電を行う場合に、昨年 (2013 年度) と同様の節電取組は可能ですか。
あてはまる番号に○印を付けてください。(○は1つのみ)

1. 今冬 (2014 年度) に昨年 (2013 年度) と同様の節電取組を継続することは可能
2. 節電には協力するが、昨年 (2013 年度) と同様の節電取組は困難
3. 分からない

Q 13 : 全国的な需給ひっ迫が将来的に継続した場合の影響についてお伺いします。
あてはまる番号全てに○印を付けてください。

1. 生産・営業を抑制せざるを得ない
2. 生産拠点・事業所の海外移転
3. 他企業への生産・販売委託を増やす
4. 取引先の生産抑制による受注の減少 ()
5. 取引先の海外移転に伴う受注・販売の減少
6. 特に影響はない見通し
7. その他 ()

最後にお客さまの電気需給契約のご契約内容についてお聞きます。

Q 14 : 現在の契約電力は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つのみ)
(契約電力は「電気ご使用量のお知らせ」などに記載されております)

1. 100kW未満
2. 100~250kW未満
3. 250~500kW未満
4. 500~1000kW未満
5. 1000kW以上

Q 15 : お客さまの業種・業態は、次のどれにあてはまりますか。
一番近いものに○印を付けてください。(○は1つのみ)

1. 産業用の製造業 (食料品・化学・機械などの工場など)
2. 産業用の非製造業 (運輸通信・水道・廃棄物処理など)
3. オフィスビル (事務所棟 など)
4. 飲食・宿泊・遊技場 (レストラン・居酒屋・旅館・パチンコ など)
5. 商業施設 (百貨店・スーパー・量販店・衣料店・物産館 など)
6. 上記以外の業務用施設 (医療・福祉施設・学校・公共空間・マンションの共用部分 など)

Q 16 : 差し支えなければ、お客さまのお名前 (社名・施設名等) をお知らせください。

お忙しいところ長時間のアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

節電アンケート

〈家庭〉

(1) 夏の節電に係る質問

今夏（2014年度）の節電の実施の有無

- 1 今夏（2014年度）節電を実施した
- 2 今夏（2014年度）節電を実施しなかった

節電を実施した理由（複数回答可）（　　で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になったと思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（　）

値上げや燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響（　　で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

実施した節電内容（複数回答可）（　　で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 エアコンは室温 28 を心がける
- 2 「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげる
- 3 無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使う
- 4 エアコンのフィルターを定期的に掃除する
- 5 照明をできるだけ減らす
- 6 照明をLED等へ切り替え交換
- 7 テレビ画面の輝度を下げる
- 8 テレビを必要なとき以外は消す
- 9 便座保温・温水のオフ機能、タイマー節電機能があれば、これらを利用する
- 10 炊飯器は早朝にタイマー機能で1日分をまとめ炊き

- 1 1 炊飯器の保温機能は使わず、さましてから冷蔵庫に保存
- 1 2 家電製品全般についてリモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る。
- 1 3 長時間使わない機器はプラグを抜く
- 1 4 冷蔵庫の設定を強から中に変える
- 1 5 冷蔵庫の扉を開ける時間を減らす
- 1 6 冷蔵庫に食品をつめこまない
- 1 7 お湯はコンロで沸かし、電気ポットの電源は切る
- 1 8 洗濯機は容量の80%程度を目安にまとめ洗い
- 1 9 旅行や外出をすることで、家庭内の消費電力を下げる
- 2 0 その他()
- 2 1 特にない

特に家庭の節電が必要と思う時間帯(複数回答可)

- 1 平日の早朝(出勤や登校前の7時頃)
- 2 平日の午前(9時~12時)
- 3 平日の午後(13時~16時)
- 4 平日の夕方~夜(17時~20時)
- 5 平日の夜中(21時以降)
- 6 あてはまるものはない

特に暑さが厳しい日の日中におけるエアコン等の節電(で「節電を実施した」と回答した者のみ)

- 1 通常実施している節電より踏み込んで行った
- 2 通常実施している節電と同程度で行った
- 3 通常と同程度の節電はしていない
- 4 分からない
- 5 冷房機器を持っていない

来夏(2015年度)の節電の継続(で「節電を実施した」と回答した者のみ)

- 1 来夏(2015年度)節電を継続する
- 2 来夏(2015年度)節電は継続しない
- 3 分からない

来夏(2015年度)も節電を行う場合における、今夏(2014年度)と同様の節電取組可能性(で「節電を継続する」と回答した者のみ)

- 1 来夏(2015年度)も今夏(2014年度)と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今夏(2014年度)と同様の節電取組は困難

3 分からない

無理がないと思われる節電幅（対 2010 年度（震災前）比）

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

節電を実施する理由（複数回答可）（　　で「節電を継続する」と回答した者のみ）

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になると思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（　）

でんき予報の活用

- 1 非常に参考にしている
- 2 まあ参考にしている
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり参考にしていない
- 5 全く参考にしていない

（2）冬の節電に係る質問

昨冬（2013 年度）の節電の実施の有無

- 1 昨冬（2013 年度）節電を実施した
- 2 昨冬（2013 年度）節電を実施しなかった

今冬（2014 年度）の節電の継続（　　で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 今冬（2014 年度）節電を継続する
- 2 今冬（2014 年度）節電を継続しない
- 3 分からない

今冬（2014年度）節電を継続する場合における昨冬（2013年度）と同様の節電取組可能性（　　で「節電を継続する」と回答した者のみ）

- 1 今冬（2014年度）に昨冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

節電による企業活動への影響（複数回答可）（　　で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 自家発電の稼働によりコストが増加した
- 2 生産・販売量等に影響が生じた
- 3 顧客サービスが低下した
- 4 従業員からクレームが多くあった
- 5 特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった
- 6 その他（　　）

来夏（2015年度）の節電継続（　　で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 来夏（2015年度）節電を継続する
- 2 来夏（2015年度）節電を継続しない
- 3 分からない

来夏（2015年度）も節電を行う場合における、今夏（2014年度）と同様の節電取組可能性（　　で「節電を継続する」と回答した企業のみ）

- 1 来夏（2015年度）も今夏（2014年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今夏（2014年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

無理がないと思われる節電目標（対2010年度（震災前）比）

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

節電を継続する理由（複数回答可）（　　で「節電を継続する」と回答した企業のみ）

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他（　　）

（2）冬の節電に係る質問

昨冬（2013年度）の節電の実施の有無

- 1 昨冬（2013年度）節電を実施した
- 2 昨冬（2013年度）節電を実施しなかった

今冬（2014年度）の節電の継続（　　で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 今冬（2014年度）節電を継続する
- 2 今冬（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

節電に関するアンケート調査(ヒアリングシート) 2014年度夏夏季

①-1 夏の節電について

NO	回答対象	形式	設問	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5	選択肢6	選択肢7	選択肢8	選択肢9
1	全員	単一回答	今夏(2014年度)の節電の実施の有無	今夏(2014年度)節電を実施した	今夏(2014年度)節電を実施しなかった	市況悪化により生産を縮小しているから	停電を避けたいから	電気料金にかかるとの削減につながるから				
2	NO1 「実施した」と回答した企業のみ	複数回答	節電を実施した理由	電力不安があり協力したいと考えたから	節電するところが定着したから	市況悪化により生産を縮小しているから	停電を避けたいから	電気料金にかかるとの削減につながるから	その他()			
3	NO1 「実施した」と回答した企業のみ	単一回答	値上げや燃料費調整制度等により、電気料金単価が変化したことによる節電取組への影響	とても影響があった	やや影響があった	あまり影響がなかった	全く影響がなかった	わからない				
4-1	NO1 「実施した」と回答した企業のみ	複数回答	実施した節電の内容	節電目標や内容を社内啓蒙	照明間引き	こまめな消灯	照明をLED等へ切り替え交換	空調温度を高め(28℃等)に設定	空調をガス方式等に変更	不在エリアの空調停止	待機電力を切る	製造機器稼働の節電工夫
5-1	NO4-1 選択した項目のみ	単一回答	実施した節電施策毎の負担感	コスト小・従業員小 コスト小・従業員小 コスト大・従業員小 コスト大・従業員大								
4-2	NO1 「実施した」と回答した企業のみ	複数回答	実施した節電の内容	休業日や休業時間帯のシフト	生産抑制	夏季休暇の拡大	自家発電稼働	生産拠点の稼働・シフト(国内の他電力管内へ)	生産拠点の稼働・シフト(海外へ)	電力以外の燃料による製造機器導入	エレベータ間引き等の動力の調整	その他()
5-2	NO4-2 選択した項目のみ	単一回答	実施した節電施策毎の負担感	コスト小・従業員小 コスト小・従業員小 コスト大・従業員小 コスト大・従業員大								
6-1	全員	単一回答	空調の設定温度(2010年度夏)	16℃以下	17℃	18℃	19℃	20℃	21℃	22℃	23℃	24℃
6-2	全員	単一回答	空調の設定温度(2014年度夏)	25℃	26℃	27℃	28℃	29℃	30℃以上	わからない		
6-3	全員	単一回答	空調の設定温度(2015年度夏)※今後のご意向	16℃以下	17℃	18℃	19℃	20℃	21℃	22℃	23℃	24℃
7-1,2	全員	単一回答	照明の詳細(今夏の間引き率と今後の継続意向)	今夏(2014年度)時点で、間引き率()割	()割		→	来夏(2015年度)時点で、間引き率()割	()割予定		※0割~10割まで(間引きしていない場合は0割)	
7-3,4	全員	単一回答	照明の詳細(今夏のLED取替率・ストックペースと今後の継続意向)	今夏(2014年度)時点で、全体の()割	()割をLEDへ取替済		→	来夏(2015年度)時点で、全体の()割	()割をLEDへ取替予定		※0割~10割まで ※ストックペース	
8	NO1 「実施した」と回答した企業のみ	複数回答	節電による企業活動への影響	自家発電の稼働によりコストが増加した	生産・販売量等に影響が生じた	顧客サービスが低下した	従業員からクレームが多くなった	特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった	その他()			
9	NO1 「実施した」と回答した企業のみ	単一回答	来夏(2015年度)の節電継続	来夏(2015年度)節電を継続する	来夏(2015年度)節電を継続しない	分からない						
10	NO9 「継続する」と回答した企業のみ	単一回答	来夏(2015年度)も節電を行う場合における、今夏(2014年度)と同様の節電取組可能性	来夏(2015年度)も今夏(2014年度)と同様の節電取組を継続することは可能	節電には協力するが、今夏(2014年度)と同様の節電取組は困難	分からない						
11	NO9 「継続する」と回答した企業 NO4-1,2 今夏(2014年度)実施した項目のみ	複数回答	来夏(2015年度)も継続する節電の内容	節電目標や内容を社内啓蒙	照明間引き	こまめな消灯	照明をLED等へ切り替え交換	空調温度を高め(28℃等)に設定	空調をガス方式等に変更	不在エリアの空調停止	待機電力を切る	製造機器稼働の節電工夫

→裏面に続きます

節電に関するアンケート調査(ヒアリングシート) 2014年度夏季

①-2 夏の節電について

NO	回答対象	形式	設問	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5	選択肢6	選択肢7	選択肢8	選択肢9
12	全員	単一回答	無理がないと思われる節電目標(対2010年度(震災前)比)	0%	5%未満	5%以上7%未満	7%以上10%未満	10%以上15%未満	15%以上20%未満	20%以上		
13	NO9「継続する」と回答した企業のみ	複数回答	節電を継続する理由	電力不安があり協力したいと考えたから	節電することが定着したから	市況悪化により生産を縮小しているから	停電を避けたいから	電気料金にかかるコストの前減につながるから	その他()			
14-1	製造業のみ	自由記入	主な生産品目				※お答えいただけた範囲で記入					
14-2	製造業のみ	単一回答	生産水準の見直しについて2014年4月～6月を100%とした場合	2014年7月～9月()%	2014年10月～12月()%	2015年1月～3月()%	2015年4月～6月()%	2015年7月～9月()%	※お答えいただけた範囲で記入			
14-3	製造業のみ	自由記入	生産水準の見直しについて、具体的な事項(生産動向や移転計画など)について記入								※お答えいただけた範囲で記入	
15-1	全員	単一回答	現在～2017年度までの契約電力増減の見直しについて記入	()年()月()日()kW ()年()月()日()kW 増減理由() 移転先分類()	()年()月()日()kW ()年()月()日()kW 増減理由() 移転先分類()	()年()月()日()kW ()年()月()日()kW 増減理由() 移転先分類()	<増減理由を選択> ①設備新設 ②設備撤去 ③設備変更無し(デマンド見直し等) ④自家発電(撤去・容量減) ⑤自家発電(新設・容量増) ⑥その他	<移転先分類(増減理由①の場合)> ①当社エリア内→当社エリア内 ②当社エリア内→海外 ③当社エリア内→海外 ④移転元不明 ⑤純増 <移転先分類(増減理由②の場合)> ①当社エリア内→当社エリア内 ②当社エリア内→海外 ③当社エリア内→海外 ④移転先不明 ⑤純減			※お答えいただけた範囲で記入	
15-2	全員	自由記入	契約電力増減の見直しについて、設備移転先(国・地域・工場名など)や自家発電容量(kW・台数・燃料)など具体的な事項について記入								※お答えいただけた範囲で記入	

② 冬の節電について

NO	回答対象	形式	設問	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5	選択肢6	選択肢7	選択肢8	選択肢9
16	全員	単一回答	昨年(2013年度)の節電の実施の有無	昨年(2013年度)節電を実施した	昨年(2013年度)節電を実施しなかった							
17	NO16「実施した」と回答した企業のみ	単一回答	今冬(2014年度)の節電の継続	今冬(2014年度)節電を継続する	今冬(2014年度)節電を継続しない	分からない						
18	NO17「継続する」と回答した企業のみ	単一回答	今冬(2014年度)節電を継続する場合における昨冬(2013年度)と同様の節電取組可能性	今冬(2014年度)に昨冬(2013年度)と同様の節電取組を継続することは可能	節電には協力するが、昨冬(2013年度)と同様の節電取組は困難	分からない						

③ その他

NO	回答対象	形式	設問	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5	選択肢6	選択肢7	選択肢8	選択肢9
19	全員	複数回答	全国的な需給ひっ迫が将来的に継続した場合の影響	生産・営業を抑制せざるを得ない	生産拠点・事業所の海外移転	他企業への生産・販売委託を増やす	取引先の生産抑制による受注の減少	取引先の海外移転に伴う受注・販売の減少	特に影響はない見通し	その他()		
20	全員	単一回答	エネルギー管理方法	BEMS等、エネルギーのモニタリングのみ実施していない	エネルギーのモニタリングのみ実施している(機器の運転制御はしていない)	デマンドコントロールを導入し、電力デマンドの管理(または制御)を実施している	電気・ガス・油・水道の月ごとの請求書・使用量のお知らせにより確認している	特に何もしていない(普段、あまり意識していない)	分からない			

アンケート項目

〈家庭〉

(1) 夏の節電に係る質問

今夏（2014年度）の節電の実施の有無

- 1 今夏（2014年度）節電を実施した
- 2 今夏（2014年度）節電を実施しなかった

節電を実施した理由（複数回答可）（　　で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になると思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（　）

値上げや燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響（　　で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

実施した節電内容（複数回答可）（　　で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 エアコンは室温 28 を心がける
- 2 「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげる
- 3 無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使う
- 4 エアコンのフィルターを定期的に掃除する
- 5 照明をできるだけ減らす
- 6 照明をLED等へ切り替え交換
- 7 テレビ画面の輝度を下げる
- 8 テレビを必要なとき以外は消す
- 9 便座保温・温水のオフ機能、タイマー節電機能があれば、これらを利用する
- 10 炊飯器は早朝にタイマー機能で1日分をまとめ炊き

- 1 1 炊飯器の保温機能は使わず、さましてから冷蔵庫に保存
- 1 2 家電製品全般についてリモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る。
- 1 3 長時間使わない機器はプラグを抜く
- 1 4 冷蔵庫の設定を強から中に変える
- 1 5 冷蔵庫の扉を開ける時間を減らす
- 1 6 冷蔵庫に食品をつめこまない
- 1 7 お湯はコンロで沸かし、電気ポットの電源は切る
- 1 8 洗濯機は容量の80%程度を目安にまとめ洗い
- 1 9 旅行や外出をすることで、家庭内の消費電力を下げる
- 2 0 その他()
- 2 1 特になし

特に家庭の節電が必要と思う時間帯(複数回答可)

- 1 平日の早朝(出勤や登校前の7時頃)
- 2 平日の午前(9時~12時)
- 3 平日の午後(13時~16時)
- 4 平日の夕方~夜(17時~20時)
- 5 平日の夜中(21時以降)
- 6 あてはまるものはない

特に暑さが厳しい日の日中におけるエアコン等の節電(で「節電を実施した」と回答した者のみ)

- 1 通常実施している節電より踏み込んで行った
- 2 通常実施している節電と同程度で行った
- 3 通常と同程度の節電はしていない
- 4 分からない
- 5 冷房機器を持っていない

来夏(2015年度)の節電の継続(で「節電を実施した」と回答した者のみ)

- 1 来夏(2015年度)節電を継続する
- 2 来夏(2015年度)節電は継続しない

3 分からない

来夏（2015年度）も節電を行う場合における、今夏（2014年度）と同様の節電取組可能性（　　で「節電を継続する」と回答した者のみ）

- 1 来夏（2015年度）も今夏（2014年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今夏（2014年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

無理がないと思われる節電幅（対2010年度（震災前）比）

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

節電を実施する理由（複数回答可）（　　で「節電を継続する」と回答した者のみ）

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になると思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（　）

でんき予報の活用

- 1 非常に参考になっている
- 2 まあ参考になっている
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり参考にしていない
- 5 全く参考にしていない

（2）冬の節電に係る質問

昨冬（2013年度）の節電の実施の有無

- 1 昨冬（2013年度）節電を実施した
- 2 昨冬（2013年度）節電を実施しなかった

今冬（2014年度）の節電の継続（　　で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 今冬（2014年度）節電を継続する
- 2 今冬（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

今冬（2014年度）節電を継続する場合における昨冬（2013年度）と同様の節電取組可能性（　　で「節電を継続する」と回答した者のみ）

- 1 今冬（2014年度）に昨冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

以 上

(1) 夏の節電にかかる質問

今夏(2014年度)の節電の実施の有無を選択ください

- 1 今夏(2014年度)節電を実施した
- 2 今夏(2014年度)節電を実施しなかった

節電を実施した理由を選択ください(複数回答可)(で「節電を実施した」と回答した企業のみ)

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他()

値上げや燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響を選択ください(で「節電を実施した」と回答した企業のみ)

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

実施した節電の内容を選択ください(複数回答可)(で「節電を実施した」と回答した企業のみ)

- 1 節電目標や内容を社内に啓発
- 2 照明間引き
- 3 こまめな消灯
- 4 照明をLED等へ切り替え交換
- 5 空調温度を高め(28等)に設定
- 6 空調をガス方式等に変更
- 7 不在エリアの空調停止
- 8 待機電力を切る
- 9 製造機器稼働の節電工夫
- 10 操業日や操業時間帯のシフト
 - 11 生産抑制
 - 12 夏季休暇の拡大
 - 13 自家発電稼働
 - 14 生産拠点の移転・シフト(国内の他電力管内へ)
 - 15 生産拠点の移転・シフト(海外へ)
 - 16 電力以外の燃料による製造機器導入

17 エレベータ間引き等の動力の調整

18 その他 ()

節電による企業活動への影響を選択ください(複数回答可)(で「節電を実施した」と回答した企業のみ)

- 1 自家発電の稼働によりコストが増加した
- 2 生産・販売量等に影響が生じた
- 3 顧客サービスが低下した
- 4 従業員からクレームが多くあった
- 5 特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった
- 6 その他 ()

来夏(2015年度)の節電継続について選択ください
(で「節電を実施した」と回答した企業のみ)

- 1 来夏(2015年度)節電を継続する
- 2 来夏(2015年度)節電を継続しない
- 3 分からない

来夏(2015年度)も節電を行う場合における、今夏(2014年度)と同様の節電取組可能性について選択ください(で「節電を継続する」と回答した企業のみ)

- 1 来夏(2015年度)も今夏(2014年度)と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今夏(2014年度)と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

無理がないと思われる節電目標(対2010年度(震災前)比)を選択ください

- 1 0%(数値目標を伴わない節電)
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

節電を継続する理由を選択ください(複数回答可)(で「節電を継続する」と回答した企業のみ)

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコスト削減につながるから
- 6 その他 ()

(2) 冬の節電にかかる質問

昨冬(2013年度)の節電の実施の有無を選択ください

- 1 昨冬(2013年度)節電を実施した
- 2 昨冬(2013年度)節電を実施しなかった

今冬(2014年度)の節電の継続について選択ください(で「節電を実施した」と回答した企業のみ)

- 1 今冬(2014年度)節電を継続する
- 2 今冬(2014年度)節電を継続しない
- 3 分からない

今冬(2014年度)節電を継続する場合における昨冬(2013年度)と同様の節電取組可能性について選択ください(で「節電を継続する」と回答した企業のみ)

- 1 今冬(2014年度)に昨冬(2013年度)と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨冬(2013年度)と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

(3) その他

全国的な需給ひっ迫が将来的に継続した場合の影響について選択ください(複数回答可)

- 1 生産・営業を抑制せざるを得ない
- 2 生産拠点・事業所の海外移転
- 3 他企業への生産・販売委託を増やす
- 4 取引先の生産抑制による受注の減少
- 5 取引先の海外移転に伴う受注・販売の減少
- 6 特に影響はない見通し
- 7 その他()

大変お忙しいところ、アンケートへのご協力まことにありがとうございました。

関西電力:家庭

今夏の節電に関するアンケート調査

(1)夏の節電にかかる質問

Q1	今夏(2014年度)の節電実施の有無をお答えください。 単一回答
1	今夏(2014年度)節電を実施した
2	今夏(2014年度)節電を実施しなかった

Q2	節電を実施した理由について、以下よりあてはまるものを全てお選びください。(複数回答可) (Q1で「節電を実施した」と回答した方のみ) 複数回答
1	政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
2	職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
3	計画停電になると社会的影響が大きいため
4	環境意識が高まったから
5	節電をすれば電気代の節約にと思ったから
6	友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
7	節電することが習慣化したから
8	その他【 】

Q3	値上げや燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響はありましたか。 (Q1で「節電を実施した」と回答した方のみ) 単一回答
1	とても影響があった
2	やや影響があった
3	あまり影響がなかった
4	全く影響がなかった
5	わからない

Q4	実施した節電内容についてあてはまるものを全てお選びください。 (複数回答可) (Q1で「節電を実施した」と回答した方のみ) 複数回答
1	エアコンは室温28℃を心がける
2	「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげる
3	無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使う
4	エアコンのフィルターを定期的に掃除する
5	照明をできるだけ減らす
6	照明をLED等へ切り替え交換
7	テレビ画面の輝度を下げる
8	テレビを必要なとき以外は消す
9	便座保温・温水のオフ機能、タイマー節電機能があれば、これらを利用する
10	炊飯器は早朝にタイマー機能で1日分をまとめて炊き
11	炊飯器の保温機能は使わず、さましてから冷蔵庫に保存
12	家電製品全般についてリモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る
13	長時間使わない機器はプラグを抜く
14	冷蔵庫の設定を強から中に変える
15	冷蔵庫の扉を開ける時間を減らす
16	冷蔵庫に食品をつめこまない
17	お湯はコンロで沸かし、電気ポットの電源は切る
18	洗濯機は容量の80%程度を目安にまとめて洗い
19	旅行や外出をすることで、家庭内の消費電力を下げる
20	その他【 】
21	特になし

Q5	特に家庭の節電が必要と思う時間帯について、あてはまるものを全てお選びください。(複数回答可) 複数回答
1	平日の早朝(出勤や登校前の7時頃)
2	平日の午前(9時~12時)
3	平日の午後(13時~16時)
4	平日の夕方~夜(17時~20時)
5	平日の夜中(21時以降)
6	あてはまるものはない

Q6	特に暑さが厳しい日の日中における、エアコン等の節電について、以下よりあてはまるものを一つお選びください。 (Q1で「節電を実施した」と回答した方のみ) 単一回答
1	通常実施している節電より踏み込んで行った
2	通常実施している節電と同程度で行った
3	通常と同程度の節電はしていない
4	分からない
5	冷房機器を持っていない

Q7	来夏(2015年度)の節電の継続について、あなたの意向をお答えください。 (Q1で「節電を実施した」と回答した方のみ) 単一回答
1	来夏(2015年度)節電を継続する
2	来夏(2015年度)節電は継続しない
3	分からない

Q8	来夏(2015年度)も節電を行う場合における、今夏(2014年度)と同様の節電取組可能性について、あてはまるものをお選びください。 (Q7で「節電を継続する」と回答した方のみ) 単一回答
1	来夏(2015年度)も今夏(2014年度)と同様の節電取組を継続することは可能
2	節電には協力するが、今夏(2014年度)と同様の節電取組は困難
3	分からない

Q9	無理がないと思われる節電幅を以下よりお選びください。(対2010年度(震災前)比) 単一回答
1	0%
2	5%未満
3	5%以上7%未満
4	7%以上10%未満
5	10%以上15%未満
6	15%以上20%未満
7	20%以上

Q10	来夏(2015年度)も節電を継続する理由について、以下よりあてはまるものを全てお選びください。(複数回答可) (Q7で「節電を継続する」と回答した方のみ) 複数回答
1	政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
2	職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
3	計画停電になると社会的影響が大きいから
4	環境意識が高まったから
5	節電をすれば電気代の節約になると思ったから
6	友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
7	節電することが習慣化したから
8	その他【 】

Q11	でんき予報の活用についてお選びください。 単一回答
1	非常に参考にしている
2	まあ参考にしている
3	どちらともいえない
4	あまり参考にしていない
5	全く参考にしていない

(2)冬の節電にかかる質問

Q12	昨冬(2013年度)の節電の実施の有無をお答えください。 単一回答
1	昨冬(2013年度)節電を実施した
2	昨冬(2013年度)節電を実施しなかった

Q13	今冬(2014年度)の節電の継続について、あなたの意向をお答えください。 (Q12で「節電を実施した」と回答した方のみ) 単一回答
1	今冬(2014年度)節電を継続する
2	今冬(2014年度)節電を継続しない
3	分からない

Q14	今冬(2014年度)節電を継続する場合における昨冬(2013年度)と同様の節電取組可能性について、あてはまるものをお答えください。 (Q13で「節電を継続する」と回答した方のみ) 単一回答
1	今冬(2014年度)に昨冬(2013年度)と同様の節電取組を継続することは可能
2	節電には協力するが、昨冬(2013年度)と同様の節電取組は困難
3	分からない

FAX: ()

関西電力：大口、小口

今夏の節電に関するアンケート調査

【ご記入者】 ※本枠内の事項（貴社名・役職名・ご芳名・TEL）はご回答内容の確認にのみ利用させていただきます。

貴社名			
役職名 ご芳名	TEL	()	

◇経済産業省（資源エネルギー庁）および各電力会社において電力需給に関する今夏の評価と今冬の対策検討のための基礎資料とするため、全国的に節電実態調査を実施することとなりました。つきましては、企業各社様の節電のお取り組みに関するアンケートを実施させていただきたく存じます。ご多忙中、誠に恐縮に存じますが、何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

◇後日、FAXにてご回答の場合は、8月 日（ ）までに弊社営業担当宛てにお願いいたします。

◇なお、公表は集計結果のみとし企業毎の内容は公表されません。

◇関西における貴社の代表的な拠点である工場やビル、商店などにおける取組みをお教え下さい。

【業 種】 該当する番号に○印をお付け下さい。（複数業種の場合は、主要業種1つに○印）

①製造業 ②卸売業 ③小売業 ④飲食業 ⑤宿泊業 ⑥その他のサービス業
⑦その他非製造業（鉄道業、水道業含む）

【契約種別等】 (1) は該当する番号に○印をお付け下さい。(2) は契約電力をご記入下さい。
〔契約している電力会社からの請求書等をご確認の上、ご回答下さい〕

(1) 契約種別 以下の中から該当する番号1つに○印をお付け下さい
①高圧電力 500kW以上（産業用） ②高圧電力 500kW以上（業務用）
③高圧電力 500kW未満（産業用） ④高圧電力 500kW未満（業務用）
⑤低圧(100V・200V、家庭用含む)

(2) 契約電力 () kW

(1) 夏の節電にかかる質問

【質問1】 今夏（2014年度）の節電の実施の有無について、該当する番号1つに○印をお付け下さい。

① 今夏（2014年度）節電を実施した
② 今夏（2014年度）節電を実施しなかった

【質問2】 節電を実施した理由（複数回答可）について、該当する番号全てに○印をお付け下さい。
（※【質問1】で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

① 電力不安があり協力したいと考えたから ② 節電することが定着したから
③ 市況悪化により生産を縮小しているから ④ 停電を避けたいから
⑤ 電気料金にかかるコストの削減につながるから
⑥ その他 ()

【質問3】 値上げや燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響について、該当する番号1つに○印をお付け下さい。
（※【質問1】で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

① とても影響があった ② やや影響があった ③ あまり影響がなかった
④ 全く影響がなかった ⑤ わからない

【質問4】 実施した節電の内容（複数回答可）について、該当する番号全てに○印をお付け下さい。
（※【質問1】で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

① 節電目標や内容を社内に啓発 ② 照明間引き ③ こまめな消灯
④ 照明をLED等へ切り替え交換 ⑤ 空調温度を高め（28℃等）に設定
⑥ 空調をガス方式等に変更 ⑦ 不在エリアの空調停止 ⑧ 待機電力を切る
⑨ 製造機器稼働の節電工夫 ⑩ 操業日や操業時間帯のシフト ⑪ 生産抑制
⑫ 夏季休暇の拡大 ⑬ 自家発電稼働 ⑭ 生産拠点の移転・シフト(国内の他電力管内へ)
⑮ 生産拠点の移転・シフト(海外へ) ⑯ 電力以外の燃料による製造機器導入
⑰ エレベータ間引き等の動力の調整 ⑱ その他 ()

【質問5】 節電による企業活動への影響（複数回答可）について、該当する番号全てに○をお付け下さい。
（※【質問1】で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

① 自家発電の稼働によりコストが増加した ② 生産・販売量等に影響が生じた
③ 顧客サービスが低下した ④ 従業員からクレームが多くあった
⑤ 特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった
⑥ その他 ()

【質問6】 来夏（2015年度）の節電継続について、該当する番号1つに○印をお付け下さい。
（※【質問1】で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

① 来夏（2015年度）節電を継続する ② 来夏（2015年度）節電を継続しない
③ 分からない

【質問7】 来夏（2015年度）も節電を行う場合における、今夏（2014年度）と同様の節電取組可能性について、該当する番号1つに○印をお付け下さい。
（※【質問6】で「節電を継続する」と回答した企業のみ）

① 来夏（2015年度）も今夏（2014年度）と同様の節電取組を継続することは可能
② 節電には協力するが、今夏（2013年度）と同様の節電取組は困難
③ 分からない

【質問8】 無理がないと思われる節電目標（対2010年度（震災前）比）について、該当する番号1つに○印をお付け下さい。

① 0% ② 5%未満 ③ 5%以上7%未満 ④ 7%以上10%未満
⑤ 10%以上15%未満 ⑥ 15%以上20%未満 ⑦ 20%以上

【質問9】 節電を継続する理由（複数回答可）について、該当する番号全てに○印をお付け下さい。
（※【質問6】で「節電を継続する」と回答した企業のみ）

① 電力不安があり協力したいと考えたから ② 節電することが定着したから
③ 市況悪化により生産を縮小しているから ④ 停電を避けたいから
⑤ 電気料金にかかるコストの削減につながるから
⑥ その他 ()

(2) 冬の節電にかかる質問

【質問10】 昨冬（2013年度）の節電の実施の有無について、該当する番号1つに○印をお付け下さい。

① 昨冬（2013年度）節電を実施した ② 昨冬（2013年度）節電を実施しなかった

【質問11】 今冬（2014年度）の節電の継続について、該当する番号1つに○印をお付け下さい。
（※【質問10】で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

① 今冬（2014年度）節電を継続する ② 今冬（2014年度）節電を継続しない
③ 分からない

【質問12】 今冬（2014年度）節電を継続する場合における昨冬（2013年度）と同様の節電取組可能性について、該当する番号1つに○印をお付け下さい。
（※【質問11】で「節電を継続する」と回答した企業のみ）

① 今冬（2014年度）に昨冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
② 節電には協力するが、昨冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
③ 分からない

(3) その他

【質問13】 全国的な需給ひっ迫が将来的に継続した場合の影響（複数回答可）について該当する番号全てに○印をお付け下さい。

① 生産・営業を抑制せざるを得ない ② 生産拠点・事業所の海外移転
③ 他企業への生産・販売委託を増やす ④ 取引先の生産抑制による受注の減少
⑤ 取引先の海外移転に伴う受注・販売の減少 ⑥ 特に影響はない見通し
⑦ その他 ()

ご協力ありがとうございました

「今夏の節電」についてお伺いします。

設問名	今夏の節電実施有無
回答者条件	全員
制御内容	
備考	

Q1 あなたの家庭では、今夏(2014年度)節電を実施しましたか。
あてはまるものを、**ひとつだけ** お選びください。

- 1 今夏(2014年度)節電を実施した
- 2 今夏(2014年度)節電を実施しなかった

Q2へ

改ページ

設問名	今夏の節電実施理由
回答者条件	Q1=1(今夏節電実施者)
制御内容	
備考	

Q1SQ1 あなたの家庭で、今夏(2014年度)節電を実施した理由をお教えてください。
あてはまるものを、**いくつでも**お選び下さい。

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約にと思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他

改ページ

設問名	電気料金価格変化による節電取組への影響
回答者条件	Q1=1(今夏節電実施者)
制御内容	
備考	

Q1SQ2 値上げや燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことは、
節電の取組にどの程度影響しましたか。
あてはまるものを、**ひとつだけ** お選びください。

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

改ページ

設問名	今夏の節電取り組み内容
回答者条件	Q1=1(今夏節電実施者)
制御内容	21は排他
備考	

- Q1SQ3 あなたの家庭で、今夏(2014年度)実施した節電内容をお教えてください。
あてはまるものを、**いくつでも**お選び下さい。
- 1 エアコンは室温28℃を心がける
 - 2 「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげる
 - 3 無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使う
 - 4 エアコンのフィルターを定期的に掃除する
 - 5 照明をできるだけ減らす
 - 6 照明をLED等へ切り替え交換
 - 7 テレビ画面の輝度を下げる
 - 8 テレビを必要なとき以外は消す
 - 9 便座保温・温水のオフ機能、タイマー節電機能があれば、これらを利用する
 - 10 炊飯器は早朝にタイマー機能で1日分をまとめて炊き
 - 11 炊飯器の保温機能は使わず、さましてから冷蔵庫に保存
 - 12 家電製品全般についてリモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る。
 - 13 長時間使わない機器はプラグを抜く
 - 14 冷蔵庫の設定を強から中に変える
 - 15 冷蔵庫の扉を開ける時間を減らす
 - 16 冷蔵庫に食品をつめこまない
 - 17 お湯はコンロで沸かし、電気ポットの電源は切る
 - 18 洗濯機は容量の80%程度を目安にまとめて洗い
 - 19 旅行や外出をすることで、家庭内の消費電力を下げる
 - 20 その他
 - 21 特になし

改ページ

設問名	節電が必要と思う時間帯
回答者条件	全員
制御内容	「6.あてはまるものはない」は排他
備考	

- Q2 特に家庭の節電が必要と思う時間帯はどれですか。
あてはまるものを、**いくつでも**お選び下さい。
- 1 平日の早朝(出勤や登校前の7時頃)
 - 2 平日の午前(9時～12時)
 - 3 平日の午後(13時～16時)
 - 4 平日の夕方～夜(17時～20時)
 - 5 平日の夜中(21時以降)
 - 6 あてはまるものはない

改ページ

設問名	ピーク時等の節電実施について
回答者条件	Q1=1(今夏節電実施者)
制御内容	
備考	

- Q3 あなたの家庭では、特に暑さが厳しい日の日中におけるエアコン等の節電を実施しましたか。あてはまるものを、**ひとつだけ** お選びください。
- 1 通常実施している節電より踏み込んで行った
 - 2 通常実施している節電と同程度で行った
 - 3 通常と同程度の節電はしていない
 - 4 分からない
 - 5 冷房機器を持っていない

改ページ

設問名	来夏の節電継続意向
回答者条件	Q1=1(今夏節電実施者)
制御内容	
備考	

- Q4 あなたの家庭では、来夏(2015年度)も節電を継続しますか。あなたの現在のお気持ちにあてはまるものを、**ひとつだけ** お選びください。
- 1 来夏(2015年度)節電を継続する
 - 2 来夏(2015年度)節電は継続しない
 - 3 分からない

改ページ

設問名	来夏の節電取り組みレベル
回答者条件	Q4=1(来夏節電継続予定者)
制御内容	
備考	

- Q4SQ1 あなたの家庭で、来夏(2015年度)も節電を行う場合に、今夏(2014年度)と同様の節電取組ができると思いますか。あなたの現在のお気持ちにあてはまるものを、**ひとつだけ** お選びください。
- 1 来夏(2015年度)も今夏(2014年度)と同様の節電取組を継続することは可能
 - 2 節電には協力するが、今夏(2014年度)と同様の節電取組は困難
 - 3 分からない

改ページ

設問名	対2010年度比の適性節電幅
回答者条件	全員
制御内容	
備考	

- Q5 無理がないと思われる節電幅はどれですか。(対2010年度(震災前)比)あてはまるものを、**ひとつだけ** お選びください。
- 1 0%
 - 2 5%未満
 - 3 5%以上7%未満
 - 4 7%以上10%未満
 - 5 10%以上15%未満
 - 6 15%以上20%未満
 - 7 20%以上

改ページ

設問名	来夏の節電継続理由
回答者条件	Q4=1(来夏節電継続予定者)
制御内容	
備考	

Q6 あなたの家庭で、来夏(2015年度)も節電を継続する理由をお教えてください。
 あてはまるものを、**いくつでも**お選び下さい。

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約にと思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他

改ページ

設問名	「でんき予報」活用状況
回答者条件	全員
制御内容	
備考	

Q7 あなたの家庭では、でんき予報を活用していますか。
 あてはまるものを、**ひとつだけ**お選びください。

- 1 非常に参考にしている
- 2 まあ参考にしている
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり参考にしていない
- 5 全く参考にしていない

改ページ

次に「冬の節電」についてお伺いします。

設問名	昨年冬の節電実施有無
回答者条件	全員
制御内容	
備考	

Q8 あなたの家庭では、昨冬(2013年度)節電を実施しましたか。
あてはまるものを、**ひとつだけ** お選びください。

- 1 昨冬(2013年度)節電を実施した
- 2 昨冬(2013年度)節電を実施しなかった

改ページ

設問名	今冬の節電継続意向
回答者条件	Q8=1(昨冬節電実施者)
制御内容	
備考	

Q8SQ1 あなたの家庭では、今冬(2014年度)も節電を継続しますか。
あてはまるものを、**ひとつだけ** お選びください。

- 1 今冬(2014年度)節電を継続する
- 2 今冬(2014年度)節電を継続しない
- 3 分からない

改ページ

設問名	今冬の節電取り組みレベル
回答者条件	Q8SQ1=1(今冬節電継続予定者)
制御内容	
備考	

Q8SQ2 あなたの家庭では、今冬(2014年度)も節電を継続する場合、昨冬(2013年度)と同様の節電取組ができると思いますか。
あてはまるものを、**ひとつだけ** お選びください。

- 1 今冬(2014年度)に昨冬(2013年度)と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨夏(2013年度)と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

調査終了

貴社名	
ご担当者名	

今夏の節電に関するアンケート

(1) 夏の節電にかかる質問

今夏（2014年度）の節電の実施の有無

- 1 今夏（2014年度）節電を実施した
- 2 今夏（2014年度）節電を実施しなかった

節電を実施した理由（複数回答可）（ で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他（ ）

値上げや燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響（ で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

実施した節電の内容（複数回答可）（ で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 節電目標や内容を社内に啓発
- 2 照明間引き
- 3 こまめな消灯
- 4 照明をLED等へ切り替え交換
- 5 空調温度を高め（28 等）に設定
- 6 空調をガス方式等に変更
- 7 不在エリアの空調停止
- 8 待機電力を切る
- 9 製造機器稼働の節電工夫
- 10 操業日や操業時間帯のシフト

- 1 1 生産抑制
- 1 2 夏季休暇の拡大
- 1 3 自家発電稼働
- 1 4 生産拠点の移転・シフト（国内の他電力管内へ）
- 1 5 生産拠点の移転・シフト（海外へ）
- 1 6 電力以外の燃料による製造機器導入
- 1 7 エレベータ間引き等の動力の調整
- 1 8 その他（ ）

節電による企業活動への影響（複数回答可）（ で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 自家発電の稼働によりコストが増加した
- 2 生産・販売量等に影響が生じた
- 3 顧客サービスが低下した
- 4 従業員からクレームが多くあった
- 5 特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった
- 6 その他（ ）

来夏（2015年度）の節電継続（ で「節電を実施した」と回答した企業のみ）

- 1 来夏（2015年度）節電を継続する
- 2 来夏（2015年度）節電を継続しない
- 3 分からない

来夏（2015年度）も節電を行う場合における、今夏（2014年度）と同様の節電取組可能性（ で「節電を継続する」と回答した企業のみ）

- 1 来夏（2015年度）も今夏（2014年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今夏（2014年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

無理がないと思われる節電目標（対2010年度（震災前）比）

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

節電を継続する理由（複数回答可）（ で「節電を継続する」と回答した企業のみ）

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから

- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他（ ）

(2) 冬の節電に係る質問

昨冬（2013年度）の節電の実施の有無

- 1 昨冬（2013年度）節電を実施した
- 2 昨冬（2013年度）節電を実施しなかった

今冬（2014年度）の節電の継続（ ）で「節電を実施した」と回答した企業のみ

- 1 今冬（2014年度）節電を継続する
- 2 今冬（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

今冬（2014年度）節電を継続する場合における昨冬（2013年度）と同様の節電取組可能性（ ）で「節電を継続する」と回答した企業のみ

- 1 今冬（2014年度）に昨冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

(3) その他

全国的な需給ひっ迫が将来的に継続した場合の影響（複数回答可）

- 1 生産・営業を抑制せざるを得ない
- 2 生産拠点・事業所の海外移転
- 3 他企業への生産・販売委託を増やす
- 4 取引先の生産抑制による受注の減少
- 5 取引先の海外移転に伴う受注・販売の減少
- 6 特に影響はない見通し
- 7 その他（ ）

以 上

節電に関するアンケート

(1) 夏の節電に係る質問

①今夏（2014年度）の節電の実施の有無

- 1 今夏（2014年度）節電を実施した
- 2 今夏（2014年度）節電を実施しなかった

②節電を実施した理由（複数回答可）（※①で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になったと思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（ ）

③値上げや燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響（※①で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

④実施した節電内容（複数回答可）（※①で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 エアコンは室温 28℃を心がける
- 2 「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげる
- 3 無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使う
- 4 エアコンのフィルターを定期的に掃除する
- 5 照明をできるだけ減らす
- 6 照明をLED等へ切り替え交換
- 7 テレビ画面の輝度を下げる
- 8 テレビを必要なとき以外は消す
- 9 便座保温・温水のオフ機能、タイマー節電機能があれば、これらを利用する
- 10 炊飯器は早朝にタイマー機能で1日分をまとめ炊き

- 1 1 炊飯器の保温機能は使わず、さましてから冷蔵庫に保存
- 1 2 家電製品全般についてリモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る。
- 1 3 長時間使わない機器はプラグを抜く
- 1 4 冷蔵庫の設定を強から中に変える
- 1 5 冷蔵庫の扉を開ける時間を減らす
- 1 6 冷蔵庫に食品をつめこまない
- 1 7 お湯はコンロで沸かし、電気ポットの電源は切る
- 1 8 洗濯機は容量の80%程度を目安にまとめ洗い
- 1 9 旅行や外出をすることで、家庭内の消費電力を下げる
- 2 0 その他 ()
- 2 1 特にない

⑤特に家庭の節電が必要と思う時間帯（複数回答可）

- 1 平日の早朝（出勤や登校前の7時頃）
- 2 平日の午前（9時～12時）
- 3 平日の午後（13時～16時）
- 4 平日の夕方～夜（17時～20時）
- 5 平日の夜中（21時以降）
- 6 あてはまるものはない

⑥特に暑さが厳しい日の日中におけるエアコン等の節電（※①で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 通常実施している節電より踏み込んで行った
- 2 通常実施している節電と同程度で行った
- 3 通常と同程度の節電はしていない
- 4 分からない
- 5 冷房機器を持っていない

⑦来夏（2015年度）の節電の継続（※①で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 来夏（2015年度）節電を継続する
- 2 来夏（2015年度）節電は継続しない
- 3 分からない

⑧来夏（2015年度）も節電を行う場合における、今夏（2014年度）と同様の節電取組可能性（※⑦で「節電を継続する」と回答した者のみ）

- 1 来夏（2015年度）も今夏（2014年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今夏（2014年度）と同様の節電取組は困難

3 分からない

⑨無理がないと思われる節電幅（対 2010 年度（震災前）比）

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

⑩節電を実施する理由（複数回答可）（※⑦で「節電を継続する」と回答した者のみ）

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になると思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（ ）

⑪でんき予報の活用

- 1 非常に参考にしている
- 2 まあ参考にしている
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり参考にしていない
- 5 全く参考にしていない

（2）冬の節電に係る質問

①昨冬（2013 年度）の節電の実施の有無

- 1 昨冬（2013 年度）節電を実施した
- 2 昨冬（2013 年度）節電を実施しなかった

②今冬（2014 年度）の節電の継続（※①で「節電を実施した」と回答した者のみ）

- 1 今冬（2014 年度）節電を継続する
- 2 今冬（2014 年度）節電を継続しない
- 3 分からない

③今冬（2014年度）節電を継続する場合における昨冬（2013年度）と同様の節電取組可能性（※②で「節電を継続する」と回答した者のみ）

- 1 今冬（2014年度）に昨冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

節電に関するアンケート

【ご回答欄】 該当する番号のご記入をお願いいたします。

(1)	①		②		「6 その他」を選択した場合の具体的内容
	③		④		「18 その他」を選択した場合の具体的内容
	⑤	「6 その他」を選択した場合の具体的内容			
	⑥		⑦		⑧
	⑨	「6 その他」を選択した場合の具体的内容			
(2)	①		②		③
(3)	①	「7 その他」を選択した場合の具体的内容			

(1) 夏の節電にかかる質問

①今夏（2014年度）の節電の実施の有無

- 1 今夏（2014年度）節電を実施した
- 2 今夏（2014年度）節電を実施しなかった

②節電を実施した理由（複数回答可）（※①で「節電を実施した」と回答したお客さまのみ）

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他（ ）

③値上げや燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響（※①で「節電を実施した」と回答したお客さまのみ）

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 分からない

④実施した節電の内容（複数回答可）（※①で「節電を実施した」と回答したお客さまのみ）

- | | |
|--------------------|-------------------------------|
| 1 節電目標や内容を社内に啓発 | 11 生産抑制 |
| 2 照明間引き | 12 夏季休暇の拡大 |
| 3 こまめな消灯 | 13 自家発電稼働 |
| 4 照明をLED等へ切り替え交換 | 14 生産拠点の移転・シフト
(国内の他電力管内へ) |
| 5 空調温度を高め(28℃等)に設定 | 15 生産拠点の移転・シフト(海外へ) |
| 6 空調をガス方式等に変更 | 16 電力以外の燃料による製造機器導入 |
| 7 不在エリアの空調停止 | 17 エレベータ間引き等の動力の調整 |
| 8 待機電力を切る | 18 その他() |
| 9 製造機器稼働の節電工夫 | |
| 10 操業日や操業時間帯のシフト | |

⑤節電による企業活動への影響（複数回答可）（※①で「節電を実施した」と回答したお客さまのみ）

- 1 自家発電の稼働によりコストが増加した
- 2 生産・販売量等に影響が生じた
- 3 顧客サービスが低下した
- 4 従業員からクレームが多くあった
- 5 特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった
- 6 その他（ ）

⑥来夏（2015年度）の節電継続（※①で「節電を実施した」と回答したお客さまのみ）

- 1 来夏（2015年度）節電を継続する
- 2 来夏（2015年度）節電を継続しない
- 3 分からない

⑦来夏（2015年度）も節電を行う場合における、今夏（2014年度）と同様の節電取組可能性（※⑥で「節電を継続する」と回答したお客さまのみ）

- 1 来夏（2015年度）も今夏（2014年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今夏（2014年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

⑧無理がないと思われる節電目標（対2010年度（震災前）比）

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

⑨節電を継続する理由（複数回答可）（※⑥で「節電を継続する」と回答したお客さまのみ）

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他（ ）

（2）冬の節電にかかる質問

①昨冬（2013年度）の節電の実施の有無

- 1 昨冬（2013年度）節電を実施した
- 2 昨冬（2013年度）節電を実施しなかった

②今冬（2014年度）の節電の継続（※①で「節電を実施した」と回答したお客さまのみ）

- 1 今冬（2014年度）節電を継続する
- 2 今冬（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

③今冬（2014年度）節電を継続する場合における昨冬（2013年度）と同様の節電取組可能性（※②で「節電を継続する」と回答したお客さまのみ）

- 1 今冬（2014年度）に昨冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

（3）その他

①全国的な需給ひっ迫が将来的に継続した場合の影響（複数回答可）

- 1 生産・営業を抑制せざるを得ない
- 2 生産拠点・事業所の海外移転
- 3 他企業への生産・販売委託を増やす
- 4 取引先の生産抑制による受注の減少
- 5 取引先の海外移転に伴う受注・販売の減少
- 6 特に影響はない見通し
- 7 その他（ ）

設問は以上です。ご協力誠にありがとうございました。

節電に関するアンケート

※各設問の該当する番号に○をお願いいたします。

(1) 夏の節電に係る質問

①今夏(2014年度)の節電の実施の有無

- 1 今夏(2014年度)節電を実施した
- 2 今夏(2014年度)節電を実施しなかった

②節電を実施した理由(複数回答可)(※①で「節電を実施した」と回答したお客さまのみ)

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他 ()

③値上げや燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響(※①で「節電を実施した」と回答したお客さまのみ)

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 分からない

④実施した節電の内容(複数回答可)(※①で「節電を実施した」と回答したお客さまのみ)

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| 1 節電目標や内容を社内に啓発 | 10 作業日や作業時間帯のシフト |
| 2 照明間引き | 11 生産抑制 |
| 3 こまめな消灯 | 12 夏季休暇の拡大 |
| 4 照明をLED等へ切り替え交換 | 13 自家発電稼働 |
| 5 空調温度を高め(28℃等)に設定 | 14 生産拠点の移転・シフト(国内の他電力管内へ) |
| 6 空調をガス方式等に変更 | 15 生産拠点の移転・シフト(海外へ) |
| 7 不在エリアの空調停止 | 16 電力以外の燃料による製造機器導入 |
| 8 待機電力を切る | 17 エレベータ間引き等の動力の調整 |
| 9 製造機器稼働の節電工夫 | 18 その他 () |

⑤節電による企業活動への影響(複数回答可)(※①で「節電を実施した」と回答したお客さまのみ)

- 1 自家発電の稼働によりコストが増加した
- 2 生産・販売量等に影響が生じた
- 3 顧客サービスが低下した
- 4 従業員からクレームが多くあった
- 5 特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった
- 6 その他 ()

⑥来夏（2015年度）の節電継続（※①で「節電を実施した」と回答したお客さまのみ）

- 1 来夏（2015年度）節電を継続する
- 2 来夏（2015年度）節電を継続しない
- 3 分からない

⑦来夏（2015年度）も節電を行う場合における、今夏（2014年度）と同様の節電取組可能性（※⑥で「節電を継続する」と回答したお客さまのみ）

- 1 来夏（2015年度）も今夏（2014年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今夏（2014年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

⑧無理がないと思われる節電目標（対2010年度（震災前）比）

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

⑨節電を継続する理由（複数回答可）（※⑥で「節電を継続する」と回答したお客さまのみ）

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1 電力不安があり協力したいと考えたから | 4 停電を避けたいから |
| 2 節電することが定着したから | 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから |
| 3 市況悪化により生産を縮小しているから | 6 その他（ ） |

（2）冬の節電に係る質問

①昨冬（2013年度）の節電の実施の有無

- 1 昨冬（2013年度）節電を実施した
- 2 昨冬（2013年度）節電を実施しなかった

②今冬（2014年度）の節電の継続（※①で「節電を実施した」と回答したお客さまのみ）

- 1 今冬（2014年度）節電を継続する
- 2 今冬（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

③今冬（2014年度）節電を継続する場合における昨冬（2013年度）と同様の節電取組可能性（※②で「節電を継続する」と回答したお客さまのみ）

- 1 今冬（2014年度）に昨冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

（3）その他

①全国的な需給ひっ迫が将来的に継続した場合の影響（複数回答可）

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1 生産・営業を抑制せざるを得ない | 5 取引先の海外移転に伴う受注・販売の減少 |
| 2 生産拠点・事業所の海外移転 | 6 特に影響はない見通し |
| 3 他企業への生産・販売委託を増やす | 7 その他（ ） |
| 4 取引先の生産抑制による受注の減少 | |

設問は以上です。ご協力誠にありがとうございました。

2014 年度夏季の節電に関するアンケート 下記アンケートにご協力お願いいたします。

(1) 夏の節電にかかる質問

あなたは、今夏（2014 年度）に節電を実施しましたか。

- 1 今夏（2014 年度）節電を実施した
- 2 今夏（2014 年度）節電を実施しなかった

【 で「節電を実施した」と回答した方のみ】

今夏（2014 年度）に、節電をした理由を教えてください（複数回答可）。

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になると思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（ ）

【 で「節電を実施した」と回答した方のみ】

値上げや燃料費調整制度等により、電気料金の価格が変化したことによる節電への取り組みに影響はありましたか。ひとつお選びください。

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

【 で「節電を実施した」と回答した方のみ】

あなたが実施した節電内容を教えてください（複数回答可）。

- 1 エアコンは室温 28 を心がける
- 2 「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげる
- 3 無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使う
- 4 エアコンのフィルターを定期的に掃除する
- 5 照明をできるだけ減らす
- 6 照明を LED 等へ切り替え交換
- 7 テレビ画面の輝度を下げる
- 8 テレビを必要なとき以外は消す
- 9 便座保温・温水のオフ機能、タイマー節電機能があれば、これらを利用する
- 10 炊飯器は早朝にタイマー機能で 1 日分をまとめ炊き

- 11 炊飯器の保温機能は使わず、冷ましてから冷蔵後に保存
- 12 家電製品全般についてリモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る
- 13 長時間使わない機器はプラグを抜く
- 14 冷蔵庫の設定を強から中に変える
- 15 冷蔵庫の扉を開ける時間を減らす
- 16 冷蔵庫に食品を詰め込まない
- 17 お湯はコンロで沸かし、電気ポットの電源は切る
- 18 洗濯機は容量の80%程度を目安にまとめ洗い
- 19 旅行や外出をすることで、家庭内の消費電力を下げる
- 20 その他()
- 21 特になし

【 で「照明をLED等へ切り替え交換」と回答した方のみ】

屋内でLEDを付けている部屋を教えてください(複数回答可)。

- 1 リビング
- 2 ダイニング
- 3 キッチン
- 4 和室
- 5 寝室
- 6 その他居室
- 7 浴室・洗面所
- 8 トイレ
- 9 廊下・ホール・階段
- 10 玄関・玄関ポーチ

特に家庭での節電が必要だと思う時間帯はいつごろでしょうか(複数回答可)。

- 1 平日の早朝(出勤や登校前の7時頃)
- 2 平日の午前(9時~12時)
- 3 平日の午後(13時~16時)
- 4 平日の夕方~夜(17時~20時)
- 5 平日の夜中(21時以降)
- 6 あてはまるものはない

【 で「節電を実施した」と回答した方のみ】

特に暑さが厳しい日の日中におけるエアコン等の節電はされましたか。ひとつお選びください。

- 1 通常実施している節電より踏み込んで行った
- 2 通常実施している節電と同程度で行った
- 3 通常と同程度の節電はしていない
- 4 分からない
- 5 冷房機器を持っていない

【 で「節電を実施した」と回答した方のみ】

来夏（2015年度）も節電を継続しようとお考えですか。

- 1 来夏（2015年度）節電を継続する
- 2 来夏（2015年度）節電は継続しない
- 3 分からない

【 で「節電を継続する」と回答した方のみ】

来夏（2015年度）も節電を続ける場合に、今夏（2014年度）と同じ内容で節電に取り組むことは可能だと思えますか。ひとつお選びください。

- 1 来夏（2015年度）も今夏（2014年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今夏（2014年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

東日本大震災前（2010年度）と比較して、あなたのご家庭において無理がないと思われる節電幅はどれくらいだと思いますか。ひとつお選びください。

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

【 で「節電を継続する」と回答した方のみ】

節電を継続しようとお考えになった理由を教えてください（複数回答可）。

- 1 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 2 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 3 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 4 環境意識が高まったから
- 5 節電をすれば電気代の節約になると思ったから
- 6 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 7 節電することが習慣化したから
- 8 その他（ ）

「でんき予報」は活用されていますか。

- 1 非常に参考にしている
- 2 まあ参考にしている
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり参考にしていない
- 5 全く参考にしていない

(2) 冬の節電に係る質問

あなたは昨冬（2013年度）に節電を実施しましたか。

- 1 昨冬（2013年度）節電を実施した
- 2 昨冬（2013年度）節電を実施しなかった

【 で「節電を実施した」と回答した方のみ】

今冬（2014年度）も節電を継続しようとお考えですか。ひとつお選びください。

- 1 今冬（2014年度）節電を継続する
- 2 今冬（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

【 で「節電を継続する」と回答した方のみ】

今冬（2014年度）も節電を継続する場合に、昨冬（2013年度）と同じ内容で節電に取り組むことは可能だと思いますか。ひとつお選びください。

- 1 今冬（2014年度）に昨冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

2014年度夏季の節電に関するアンケート

ご回答は各質問にあてはまる番号に をつけていただきますようお願いいたします。

貴社名	(製造業 ・ 非製造業)
ご役職 ご芳名	
T E L	- -

(1) 夏の節電についてお聞きします。

【質問1】 今夏(2014年度)は、節電を実施しましたか?

- 1 今夏(2014年度)節電を実施した
- 2 今夏(2014年度)節電を実施しなかった

【質問2】(【質問1】で「実施した」回答者さまへお聞きします。)

節電を実施した理由は?(複数回答可)

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他()

【質問3】(【質問1】で「実施した」回答者さまへお聞きします。)

値上げや燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組への影響は?

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

【質問4】(【質問1】で「実施した」回答者さまへお聞きします。)

実施した節電の内容は?(複数回答可)

- 1 節電目標や内容を社内に啓発
- 2 照明間引き
- 3 こまめな消灯
- 4 照明をLED等へ切り替え交換
- 5 空調温度を高め(28等)に設定
- 6 空調をガス方式等に変更
- 7 不在エリアの空調停止
- 8 待機電力を切る
- 9 製造機器稼働の節電工夫
- 10 操業日や操業時間帯のシフト
- 11 生産抑制
- 12 夏季休暇の拡大
- 13 自家発電稼働
- 14 生産拠点の移転・シフト(国内の他電力管内へ)
- 15 生産拠点の移転・シフト(海外へ)
- 16 電力以外の燃料による製造機器導入
- 17 エレベータ間引き等の動力の調整
- 18 その他()

【質問5】(【質問1】で「実施した」回答者さまへお聞きします。)

節電による企業活動への影響は?(複数回答可)

- 1 自家発電の稼働によりコストが増加した
- 2 生産・販売量等に影響が生じた
- 3 顧客サービスが低下した
- 4 従業員からクレームが多くあった
- 5 特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった
- 6 その他()

【質問6】(【質問1】で「実施した」回答者さまへお聞きします。)

来夏(2015年度)は、節電を継続しますか?

- 1 来夏(2015年度)節電を継続する

- 2 来夏（2015年度）節電を継続しない
- 3 分からない

【質問7】(【質問6】で「節電を継続する」回答者さまへお聞きします。)

来夏（2015年度）も節電する場合、今夏（2014年度）と同様の節電取組は可能ですか？

- 1 来夏（2015年度）も、今夏（2014年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今夏（2014年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

【質問8】([震災発生前の2010年度]と比べて) 無理がないと思われる節電目標は？

- 1: 0% (数値目標を伴わない節電) 2: 5%未満 3: 5%以上7%未満
4: 7%以上10%未満 5: 10%以上15%未満 6: 15%以上20%未満
7: 20%以上

【質問9】(【質問6】で「継続する」回答者さまへお聞きします。) 節電を継続する理由は？(複数回答可)

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他 ()

(2) 冬の節電についてお聞きします。

【質問10】 昨冬（2013年度）は、節電を実施しましたか？

- 1 昨冬（2013年度）節電を実施した
- 2 昨冬（2013年度）節電を実施しなかった

【質問11】(【質問10】で「実施した」回答者さまへお聞きします。)

今冬（2014年度）は、節電を継続しますか？

- 1 今冬（2014年度）節電を継続する
- 2 今冬（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

【質問12】(【質問11】で「継続する」回答者さまへお聞きします。)

今冬（2014年度）も節電される場合、昨冬（2013年度）と同様の節電取組は可能ですか？

- 1 今冬（2014年度）に 昨冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

(3) その他

【質問13】 全国的な需給ひっ迫が将来的に継続した場合の影響は？(複数回答可)

- 1 生産・営業を抑制せざるを得ない
- 2 生産拠点・事業所の海外移転
- 3 他企業への生産・販売委託を増やす
- 4 取引先の生産抑制による受注の減少
- 5 取引先の海外移転に伴う受注・販売の減少
- 6 特に影響はない見通し
- 7 その他 ()

ご協力いただき誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒にて、8月22日(金)までにご投函いただけますと幸いです。

※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)

0 50 100(%)

夏の節電に係る質問

Q1

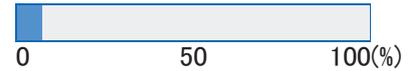
今夏(2014年度)の、節電の実施の有無をお知らせください。

- 今夏(2014年度)節電を実施した
- 今夏(2014年度)節電を実施しなかった

次へ

0 50 100(%)

※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)

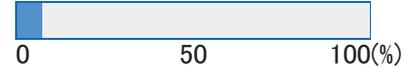


Q2

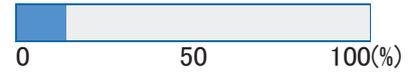
節電を実施した理由としてあてはまるものをお選びください。(いくつでも)

- 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 環境意識が高まったから
- 節電をすれば電気代の節約になったと思ったから
- 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 節電することが習慣化したから
- その他 _____

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)

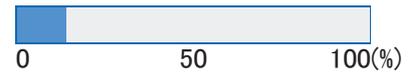


Q3

値上げや燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電取組みへの影響はありましたか。あてはまるものをお選びください。

- とても影響があった
- やや影響があった
- あまり影響がなかった
- 全く影響がなかった
- わからない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)

**Q4**

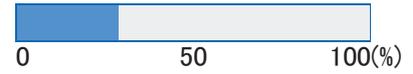
実施した節電内容をすべてお選びください。(いくつでも)

- エアコンは室温28℃を心がける
- 「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげる
- 無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使う
- エアコンのフィルターを定期的に掃除する
- 照明をできるだけ減らす
- 照明をLED等へ切り替え交換
- テレビ画面の輝度を下げる
- テレビを必要なとき以外は消す
- 便座保温・温水のオフ機能、タイマー節電機能があれば、これらを利用する
- 炊飯器は早朝にタイマー機能で1日分をまとめて炊き
- 炊飯器の保温機能は使わず、さましてから冷蔵庫に保存
- 家電製品全般についてリモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る
- 長時間使わない機器はプラグを抜く
- 冷蔵庫の設定を強から中に変える
- 冷蔵庫の扉を開ける時間を減らす
- 冷蔵庫に食品をつめこまない
- お湯はコンロで沸かし、電気ポットの電源は切る
- 洗濯機は容量の80%程度を目安にまとめて洗い
- 旅行や外出をすることで、家庭内の消費電力を下げる
- その他 _____
- 特にない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)

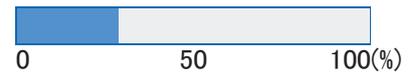


Q5

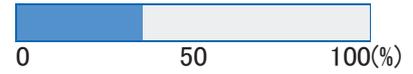
特に家庭の節電が必要と思う時間帯をお選びください。(いくつでも)

- 平日の早朝(出勤や登校前の7時頃)
- 平日の午前(9時～12時)
- 平日の午後(13時～16時)
- 平日の夕方～夜(17時～20時)
- 平日の夜中(21時以降)
- あてはまるものはない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



Q6

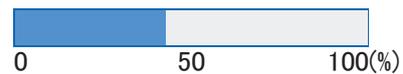
特に暑さが厳しい日の、日中におけるエアコン等の節電について、あなたの取組みにあてはまるものをお選びください。

- 通常実施している節電より踏み込んで行った
- 通常実施している節電と同程度で行った
- 通常と同程度の節電はしていない
- 分からない
- 冷房機器を持っていない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)

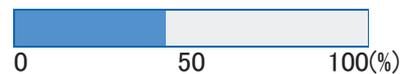


Q7

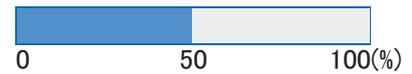
来夏(2015年度)も節電を継続する予定ですか。

- 来夏(2015年度)節電を継続する
- 来夏(2015年度)節電は継続しない
- 分からない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)

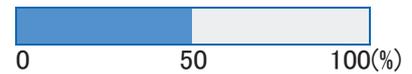


Q8

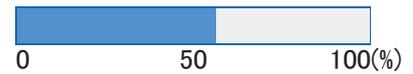
来夏(2015年度)も節電を行う場合、今夏(2014年度)と同様の節電に取り組む可能性としてあてはまるものをお選びください。

- 来夏(2015年度)も今夏(2014年度)と同様の節電取組みを継続することは可能
- 節電には協力するが、今夏(2014年度)と同様の節電取組みは困難
- 分からない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)

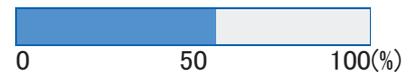


Q9

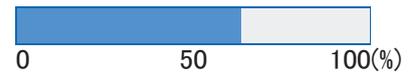
無理がないと思われる節電幅をお選びください。(対2010年度(震災前)比でお考えください)

- 0%
- 5%未満
- 5%以上7%未満
- 7%以上10%未満
- 10%以上15%未満
- 15%以上20%未満
- 20%以上

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)

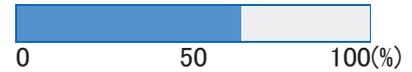


Q10

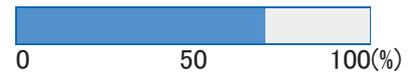
節電を実施する理由であてはまるものをお選びください。(いくつでも)

- 政府・電力会社の広報や新聞・ニュースを見て「家庭の協力が必要」と思ったから
- 職場や学校等で「自宅でも節電を実施するように」との呼びかけがあったから
- 計画停電になると社会的影響が大きいから
- 環境意識が高まったから
- 節電をすれば電気代の節約にと思ったから
- 友人、隣人などまわりの人が節電をしていたから
- 節電することが習慣化したから
- その他 _____

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)

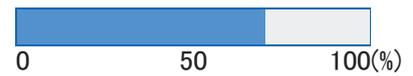


Q11

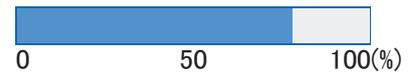
電力会社のホームページの「でんき予報」を活用していますか。

- 非常に参考にしている
- まあ参考にしている
- どちらともいえない
- あまり参考にしていない
- 全く参考にしていない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



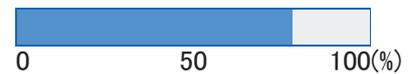
冬の節電に係る質問

Q12

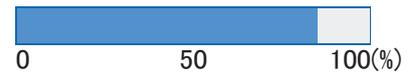
昨冬(2013年度)の、節電の実施の有無をお知らせください。

- 昨冬(2013年度)節電を実施した
- 昨冬(2013年度)節電を実施しなかった

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)

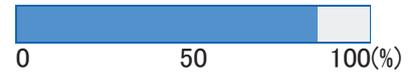


Q13

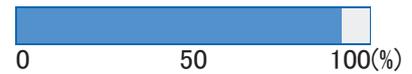
今冬(2014年度)も節電を継続する予定ですか。

- 今冬(2014年度)節電を継続する
- 今冬(2014年度)節電を継続しない
- 分からない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)

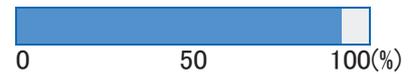


Q14

今冬(2014年度)節電を継続する場合、昨冬(2013年度)と同様の節電に取り組む可能性としてあてはまるものをお選びください。

- 今冬(2014年度)に昨冬(2013年度)と同様の節電取組みを継続することは可能
- 節電には協力するが、昨冬(2013年度)と同様の節電取組みは困難
- 分からない

送信



お客さま名	
-------	--

(1) 夏の節電に係る質問 [該当する番号を で囲んでください]

今夏(2014年度)の節電の実施の有無

- 1 今夏(2014年度)節電を実施した
- 2 今夏(2014年度)節電を実施しなかった

節電を実施した理由(複数回答可)

(で「節電を実施した」と回答したお客さまのみご回答ください)

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他 (自由記入欄)

値上げや燃料費調整制度等により、電気料金価格が変化したことによる節電
取組への影響

(で「節電を実施した」と回答したお客さまのみご回答ください)

- 1 とても影響があった
- 2 やや影響があった
- 3 あまり影響がなかった
- 4 全く影響がなかった
- 5 わからない

次頁に続く

実施した節電の内容（複数回答可）

（ で「節電を実施した」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 節電目標や内容を社内に啓発
- 2 照明間引き
- 3 こまめな消灯
- 4 照明をLED等へ切り替え交換
- 5 空調温度を高め（28 等）に設定
- 6 空調をガス方式等に変更
- 7 不在エリアの空調停止
- 8 待機電力を切る
- 9 製造機器稼働の節電工夫
- 10 操業日や操業時間帯のシフト
- 11 生産抑制
- 12 夏季休暇の拡大
- 13 自家発電稼働
- 14 生産拠点の移転・シフト（国内の他電力管内へ）
- 15 生産拠点の移転・シフト（海外へ）
- 16 電力以外の燃料による製造機器導入
- 17 エレベータ間引き等の動力の調整
- 18 その他

自由記入欄

次頁に続く

節電による企業活動への影響（複数回答可）

（で「節電を実施した」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 自家発電の稼働によりコストが増加した
- 2 生産・販売量等に影響が生じた
- 3 顧客サービスが低下した
- 4 従業員からクレームが多くあった
- 5 特に生産・販売量等に影響はなくマイナスの影響はなかった
- 6 その他

自由記入欄

来夏（2015年度）の節電継続

（で「節電を実施した」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 来夏（2015年度）節電を継続する
- 2 来夏（2015年度）節電を継続しない
- 3 分からない

来夏（2015年度）も節電を行う場合における、今夏（2014年度）と同様の節電取組可能性

（で「節電を継続する」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 来夏（2015年度）も今夏（2014年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、今夏（2014年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

次頁に続く

無理がないと思われる節電目標〔対2010年度（震災前）比〕

- 1 0%
- 2 5%未満
- 3 5%以上7%未満
- 4 7%以上10%未満
- 5 10%以上15%未満
- 6 15%以上20%未満
- 7 20%以上

節電を継続する理由（複数回答可）

（で「節電を継続する」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 電力不安があり協力したいと考えたから
- 2 節電することが定着したから
- 3 市況悪化により生産を縮小しているから
- 4 停電を避けたいから
- 5 電気料金にかかるコストの削減につながるから
- 6 その他

自由記入欄

（2）冬の節電に係る質問 〔該当する番号を で囲んでください〕

昨冬（2013年度）の節電の実施の有無

- 1 昨冬（2013年度）節電を実施した
- 2 昨冬（2013年度）節電を実施しなかった

次頁に続く

今冬（2014年度）の節電の継続

（ で「節電を実施した」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 今冬（2014年度）節電を継続する
- 2 今冬（2014年度）節電を継続しない
- 3 分からない

今冬（2014年度）節電を継続する場合における昨冬（2013年度）と同様の節電取組可能性

（ で「節電を継続する」と回答したお客さまのみご回答ください）

- 1 今冬（2014年度）に昨冬（2013年度）と同様の節電取組を継続することは可能
- 2 節電には協力するが、昨冬（2013年度）と同様の節電取組は困難
- 3 分からない

（3）その他 【該当する番号を で囲んでください】

全国的な需給ひっ迫が将来的に継続した場合の影響（複数回答可）

- 1 生産・営業を抑制せざるを得ない
- 2 生産拠点・事業所の海外移転
- 3 他企業への生産・販売委託を増やす
- 4 取引先の生産抑制による受注の減少
- 5 取引先の海外移転に伴う受注・販売の減少
- 6 特に影響はない見通し
- 7 その他

自由記入欄

以上で終了です。

アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

〔九州電力記入欄〕 お客さまのご記入は不要です

（ 営業所 ）

会社名	さま	区分	業務用 ・ 産業用
契約電力	500kW 未満 ・ 500kW 以上	業種	製造業 ・ 非製造業
依頼方法	郵送 ・ メール ・ FAX ・ 訪問	回答方法	郵送 ・ メール ・ FAX ・ 訪問